

数量計算書

設計数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
本体工(鋼矢板式)				式	1	
	鋼矢板工			式	1	
		鋼矢板	SP-25H型, 杭長10.0m, 重防食被覆面積A=1.49㎡/枚	枚	64	単位質量 0.113t/m
		鋼矢板荷卸	オントラック	枚	64	
		鋼矢板打込	SP-25H型, バイプロハンマ単独・陸上施工, 打込長9m以下 (クローラクレーン65t吊)	枚	64	
		腹起し	H-125×125×6.5/9	m	56	
		中詰コンクリート	水中コンクリート	m3	45	
上部工				式	1	
	上部コンクリート工			式	1	
		鉄筋	鋼矢板式, 陸上施工, D13	kg	398	
		鉄筋	鋼矢板式, 陸上施工, D16	kg	727	
		型枠	鋼製型枠組立組外(鋼矢板式), 陸上施工	m2	132	
		伸縮目地		m2	3	
		コンクリート	陸上コンクリート打設, ポンプ車打設, $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m3	32	
		支保工	支保組立組外(鋼矢板式), 陸上施工	m	57	
付属工				式	1	
	係船柱工			式	1	

設計数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
		係船柱	30kN, 直柱(陸上施工)	基	11	
		係船柱基礎コンクリート		基	11	
	防舷材工			式	1	
		防舷材	L=1.0m	基	12	
		防舷材	L=2.0m	基	11	
		梯子	L=1.5m	基	1	
	車止・縁金物工			式	1	
		車止め	150×150, L=1.5m	基	20	
		車止め	150×150, L=2.0m	基	2	
		縁金物	100×100(先施工タイプ)	m	57	
	電気防食工			式	1	
		取付金具製作		組	18	
		取付金具取付		組	18	
		陽極取付	アルミニウム合金陽極, 1.5 A-50年型, 陸上施工	個	16	
		陽極取付	アルミニウム合金陽極, 2.0 A-50年型, 陸上施工	個	2	
		電位測定装置取付		個	2	
	付属設備工			式	1	

設計数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
		係船環	SUS材 φ 25, 環径200mm	個	10	
土工				式	1	
	土工			式	1	
		掘削	土砂, 小規模	m3	180	
		路体(築堤)盛土	B<2.5m, 購入土	m3	160	
	残土処理工			式	1	
		土砂等運搬		m3	180	
		残土等処分		m3	180	
舗装工				式	1	
	コンクリート舗装工			式	1	
		路盤	路盤材敷均し転圧, RC-40, t=15cm	m2	190	
		コンクリート舗装	σ ck=18N/mm2, t=20cm, 鉄網あり	m2	207	
		鋼製型枠		m	41	
		施工目地	エラストイト t=10mm, H=200mm	m	127	
		施工目地	エラストイト t=10mm, H=360mm	m	59	
構造物撤去工				式	1	
	取壊し工			式	1	

設計数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
		コンクリート取壊し	鉄筋構造物, 機械施工	m3	32	
		コンクリート取壊し	無筋構造物, 機械施工	m3	3	
		舗装版破碎	コンクリート舗装版, t=15cm以下	m2	184	※鉄網あり
	撤去工			式	1	
		係船柱撤去	5t用, 曲柱	基	5	処分
		係船環撤去		環	13	処分
		防舷材撤去	H150, L=1.1m	基	14	処分
		梯子撤去	漁港用	基	1	処分
		松杭撤去	末口15cm, L=3.0m, c tc 0.90m	本	65	処分
		立入防止柵撤去		式	1	
		既設矢板 切断・撤去	ガス切断, 鋼矢板 I 型, 撤去長0.4m	枚	33	切断長 0.4m/枚
	運搬処理工			式	1	
		殻運搬	コンクリート取壊し(鉄筋)	m3	32	
		殻運搬	コンクリート取壊し(無筋)	m3	3	
		殻運搬	Co舗装版破碎	m3	28	
		殻処理	コンクリート殻(鉄筋)	t	149	
		殻処理	コンクリート殻(無筋)	t	7	

設計数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
		現場発生品運搬	鋼矢板 I 型, L=0. 4m	t	1	
		現場発生品運搬	係船柱 5t用, 曲柱	t	0. 4	
		現場発生品運搬	防舷材 H150, L=1. 1m	t	1	
仮設工				式	1	
	仮設鋼矢板工			式	1	
		鋼矢板打設	Ⅲ型, パイプロハンマ単独・陸上施工, 打込長9m以下 (クローラークレーン65t吊)	枚	152	
		鋼矢板引抜	Ⅲ型, パイプロハンマ, 陸上施工	枚	152	
		賃料		t	37	
共通仮設費				式	1	
	運搬費			式	1	
		建設機械器具等運搬	クローラークレーン分解・組立・輸送	回	2	
		仮設材運搬費	鋼矢板	t	37	
	安全費			式	1	
		警戒船運転		日	8	
		機雷調査		式	1	

本体工(鋼矢板式)

工種数量総括表

[illegible]

数量集計表

種 別：鋼矢板工

規格：

[illegible]

一般計算書

種 別：鋼矢板工
ブ ロ ッ ク：鋼矢板工
区 分：

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
鋼矢板 SP-25H型, 杭長10.0m, 重防食被覆面積A=1.49m ² /枚	鋼矢板、腹起し詳細図より 【標準部】 $N1 = 2.0 + 59.0 = 61.0$ 枚 【異形部】 異形部① $N2 = 1.0$ 枚 異形部② $N3 = 1.0$ 枚 異形部③ $N4 = 1.0$ 枚 $\Sigma N = 61.0 + 1.0 + 1.0 + 1.0 = 64.0$ 枚	64.0 枚
鋼矢板荷卸 オントラック		64.0 枚
鋼矢板打込 SP-25H型, バイブ ロハンマ単独・陸 上施工, 打込長9m 以下 (クローラク レーン65t吊)		64.0 枚
腹起し H-125×125×6.5/ 9	鋼矢板、腹起し詳細図より $L = 2.10 + 53.80 = 55.90$ m $W = 0.024\text{t/m} \times 55.90 = 1.34\text{t}$	55.9 m
中詰コンクリート 水中コンクリート	平均断面体積計算表より	44.6 m ³

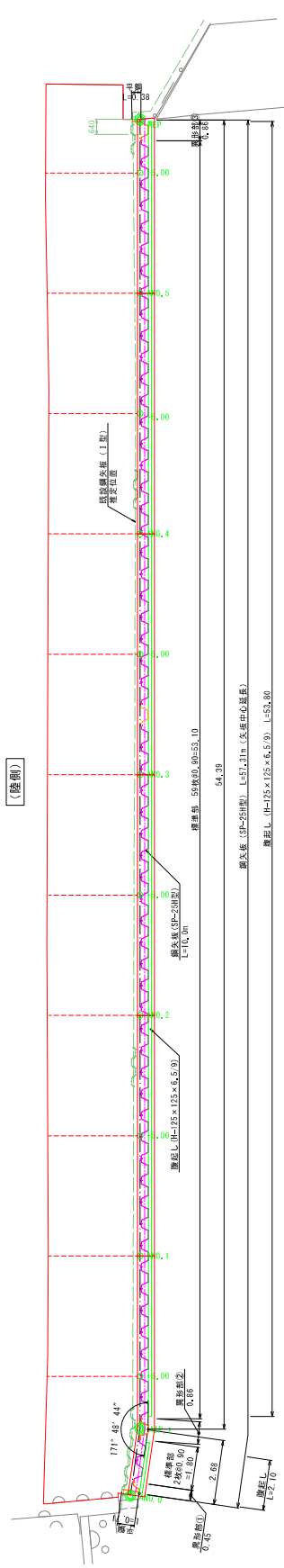
平均断面体積計算表

種 別：鋼矢板工
ブロック：鋼矢板工
区 分：
細 別：中詰コンクリート
規 格：水中コンクリート

測 点	距 離(m)	中詰コンクリート			摘 要
		断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	
ANO. 0	—	0.65	—	—	
AIP. 1 (ANO. 0+2.8)	2.8	0.88	0.77	2.2	
ANO. 0+5.0	2.2	0.76	0.82	1.8	
ANO. 1	5.0	0.85	0.81	4.1	
ANO. 1+5.0	5.0	0.94	0.90	4.5	
ANO. 2	5.0	0.89	0.92	4.6	
ANO. 2+5.0	5.0	0.77	0.83	4.2	
ANO. 3	5.0	0.78	0.78	3.9	
ANO. 3+5.0	5.0	0.66	0.72	3.6	
ANO. 4	5.0	0.64	0.65	3.3	
ANO. 4+5.0	5.0	0.67	0.66	3.3	
ANO. 5	5.0	0.82	0.75	3.8	
ANO. 5+5.0	5.0	0.71	0.77	3.9	
AEP (ANO. 5+7.2)	2.2	0.58	0.65	1.4	
小 計	57.2			44.6	
合 計	57.2			44.6	

鋼矢板、腹起し詳細図（4-5 物揚場）

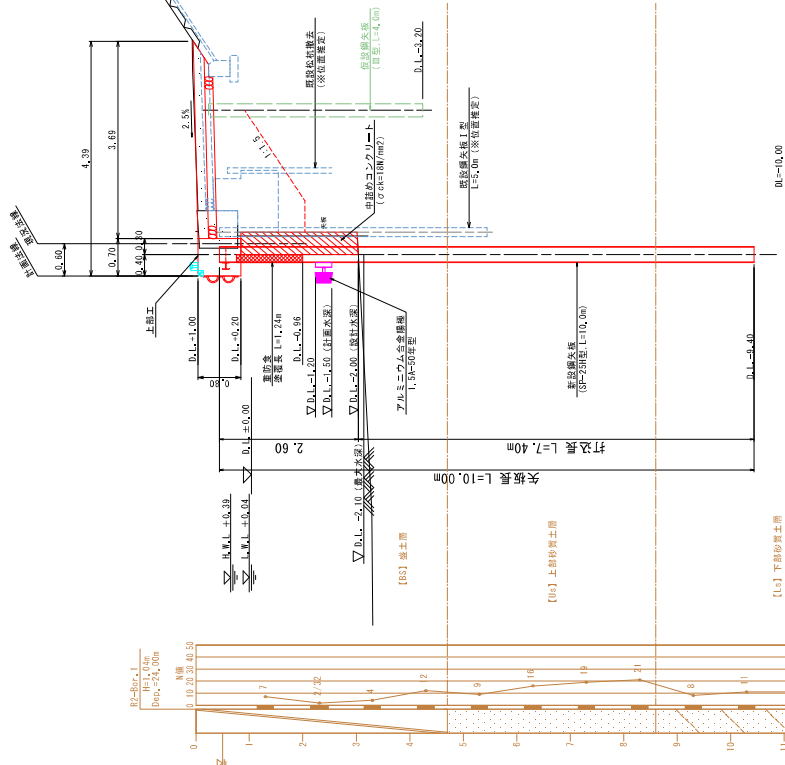
矢板、腹起し配置図 S=1:100 (A1) , S=1:200 (A3)



※矢板端部は矢板中心による。
※腹起しは矢板中心による。
※腹起しは矢板中心による。
※腹起しは矢板中心による。

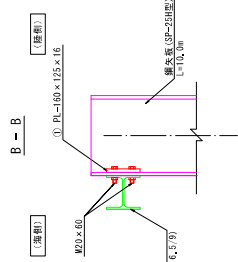
標準施工断面図

S=1:50 (A1) , S=1:100 (A3)

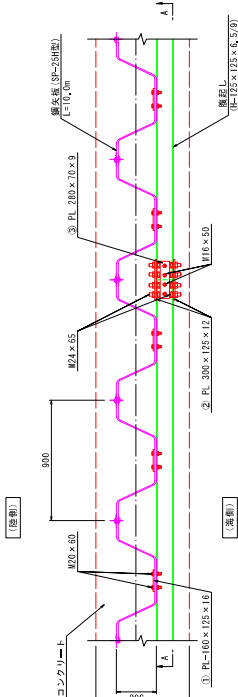


腹起し取付詳細図

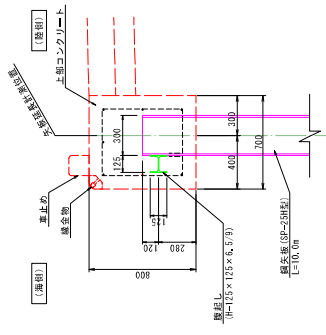
接続部詳細図 S=1:10 (A1) , S=1:20 (A3)



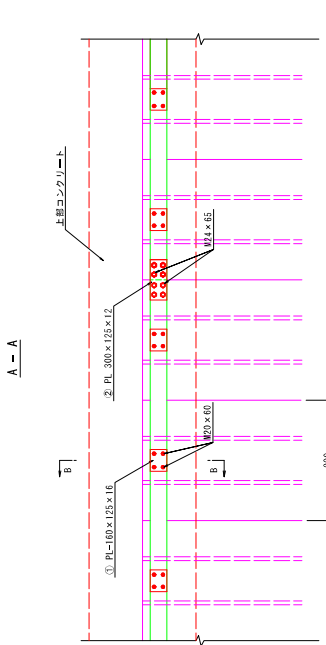
平面図 S=1:20 (A1) , S=1:40 (A3)



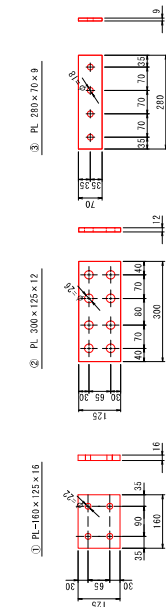
断面図 S=1:20 (A1) , S=1:40 (A3)



正面図 S=1:20 (A1) , S=1:40 (A3)



プレート詳細図 S=1:5 (A1) , S=1:16 (A3)



腹起し数量表 (参考) 10m当たり

名称	規格	単位	数量	備 考
腹起し	H=25×125×6.5/9	m	10.0	
プレート	① PL=200×125×12	枚	2	腹起し接合部
	② PL=300×125×12	枚	2	腹起し接合部
	③ PL=250×10×9	枚	44	腹起し接合部
ボルト・ナット	M20×60	個	16	腹起し接合部
	M18×50	個	8	腹起し接合部
取付年月日				
取付者				

※本標準図は腹起し材は長さ10mとした場合の参考数量である。

施工の際に腹起し材長を要する場合は適宜数量変更を行うこと。

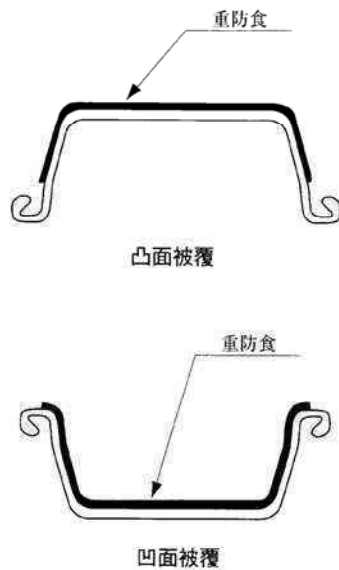


図-3.0.3 重防食鋼矢板の被覆範囲

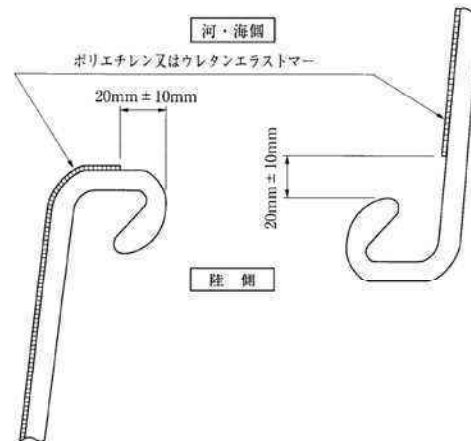


図-3.0.4 重防食鋼矢板の被覆範囲

表-3.0.1 重防食鋼矢板の被覆面積

型式	1枚当りの重防食被覆面積 (m ² /m/枚)		
	凸面被覆	凹面被覆	平均値
II _w	0.65	0.77	0.71
III _w	0.72	0.84	0.78
IV _w	0.75	0.87	0.81
V _L	0.66	0.76	0.71
VI _L	0.70	0.80	0.75
4-7・4-9 4-5 10H	1.05	—	—
25H	1.20	—	—

4-7・4-9
4-5

【4-7・4-9】
被覆長 L=1.20m
被覆面積 A=1.20 × 1.05=1.26m²/枚

【4-5】
被覆長 L=1.28m
被覆面積 A=1.24 × 1.20=1.54m²/枚

(※4-7・4-9は凹面への被覆であるが、参考数量として凸面被覆面積により算出している。)

4-5物揚場 腹起し数量表 (参考)

(10m当たり計上)

名 称	規 格	数 量						質 量		摘 要
		単位	1箇所当り 数量	設置箇所数	使用数量 n	1箇所当り 面積(m2) A	面積(m2) A×n	単位質量	質 量	
腹起し	H-125×125×6.5/9	m	10.0	1.0	10.0			23.6 kg/m	236.0 kg	
プレート	①PL-160×125×16	枚	1	11.1	11	0.020	0.222	125.6 kg/m2	27.9 kg	(@0.9)
	②PL-300×125×12	枚	2	1.0	2	0.038	0.075	94.2 kg/m2	7.1 kg	腹起し接合部(@10.0)
	③PL-280×70×9	枚	2	1.0	2	0.020	0.039	70.7 kg/m2	2.8 kg	腹起し接合部(@10.0)
	小 計	枚			15		0.336		37.7 kg	
ボルト・ナット	M20×60	組	4	11.1	44					(@0.9)
	M24×65	組	16	1.0	16					腹起し接合部(@10.0)
	M16×50	組	8	1.0	8					腹起し接合部(@10.0)
	小 計				68					

※本数量表は腹起し部材長を10mとした場合の参考数量である。
施工の際に腹起し材長を変更する場合は、適宜数量変更を行うこと。

上部工

工種数量総括表

[illegible]

数量集計表

種 別：上部コンクリート工

規格：

[illegible]

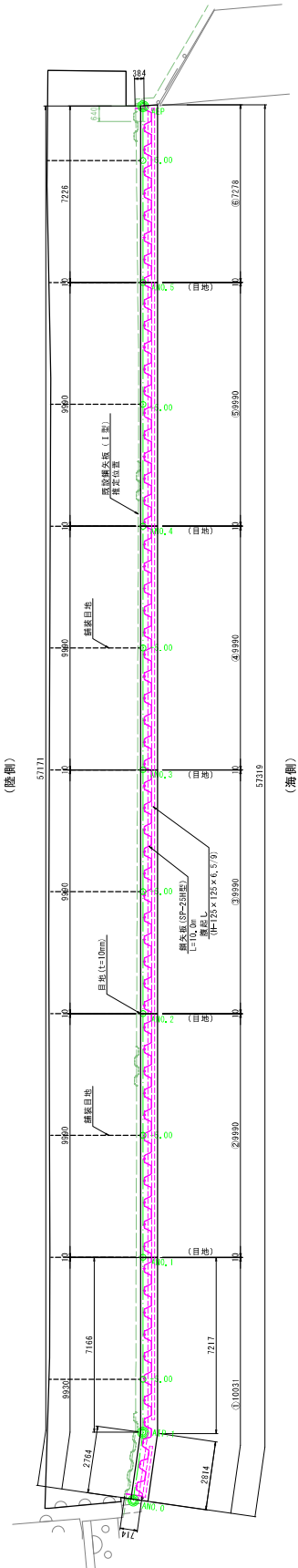
一般計算書

種 別：上部コンクリート工
ブ ロ ッ ク：上部コンクリート工
区 分：

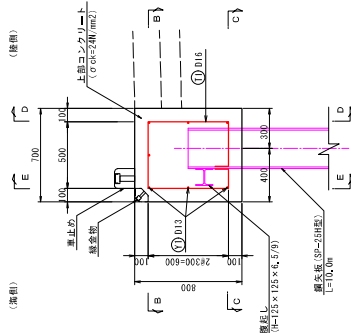
細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
鉄筋 鋼矢板式, 陸上施工, D13	上部工配筋図より $W = 69.5 \times 1\text{箇所} + 69.6 \times 4\text{箇所} + 50.4 \times 1\text{箇所}$ $= 398.30\text{kg}$	398.3 kg
鉄筋 鋼矢板式, 陸上施工, D16	上部工配筋図より $W = 126.8 \times 1\text{箇所} + 126.8 \times 4\text{箇所} + 93.2 \times 1\text{箇所}$ $= 727.20\text{kg}$	727.2 kg
型枠 鋼製型枠組立組外 (鋼矢板式), 陸上施工	上部工配筋図より 平均延長(L) = (57.2 + 57.3) / 2 = 57.25m 【側面】 $A1 = 0.800 \times 57.25 \times 2 = 91.60\text{m}^2$ 【下面】 $A2 = 0.700 \times 57.25 = 40.08\text{m}^2$ $\Sigma A = 91.60 + 40.08 = 131.68\text{m}^2$	131.7 m ²
伸縮目地	上部工配筋図より $A = 0.800 \times 0.700 \times 5\text{箇所} = 2.80\text{m}^2$	2.8 m ²
コンクリート 陸上コンクリート 打設, ポンプ車打 設, $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	上部工配筋図より 平均延長(L) = (57.2 + 57.3) / 2 = 57.25m $V = 0.800 \times 0.700 \times 57.25 = 32.06\text{m}^3$	32.1 m ³
支保工 支保組立組外(鋼 矢板式), 陸上施工	上部工配筋図より 平均延長(L) = (57.2 + 57.3) / 2 = 57.25m	57.3 m

上部工配筋図(1) (4-5 物揚場)

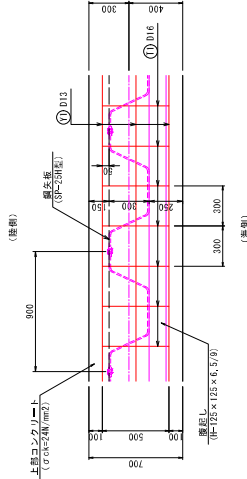
上部工割付図 S=1:100 (A1) , S=1:200 (A3)



標準断面図 S=1:20 (A1) , S=1:40 (A3)



標準配置平面図 S=1:20 (A1) , S=1:40 (A3)

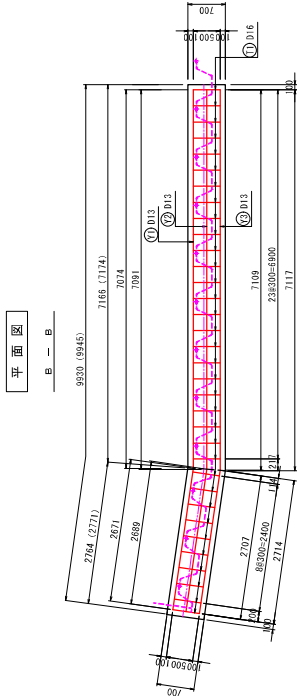


図面番号	第 21 号	図内 10 号
図面名称	物揚場標準断面図(1) (4-5 物揚場)	
設計者	物揚場設計事務所	
監理者	物揚場設計事務所	
承認者	物揚場設計事務所	
承認年月日	承認年月日	
承認者	承認者	

上部工配筋図(2) (4-5 物揚場)

S=1.50 (A) , S=1.100 (A3)

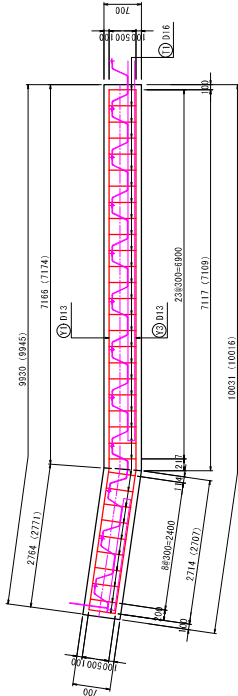
①配筋図



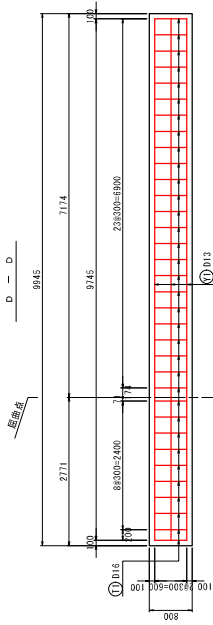
※ () 内数値は鉄筋位置での延長を示す。

平面図

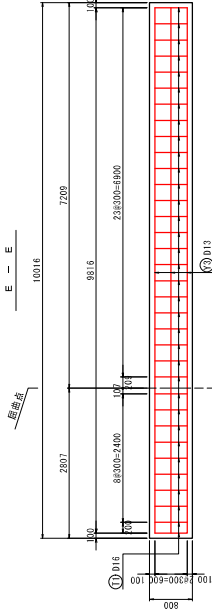
C - C



正面展開図

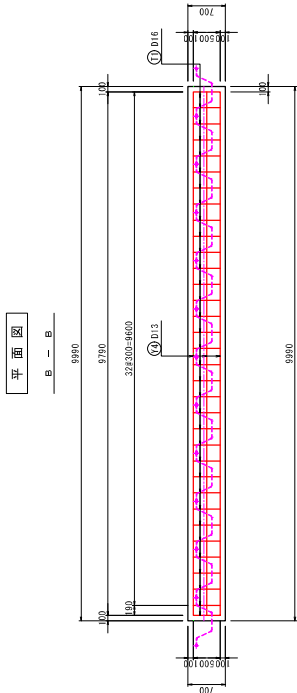


正面展開図



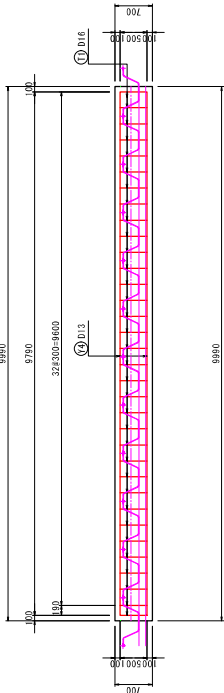
②~⑤配筋図

(永久橋断面は之による)

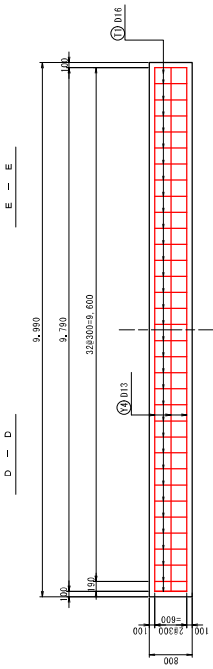


平面図

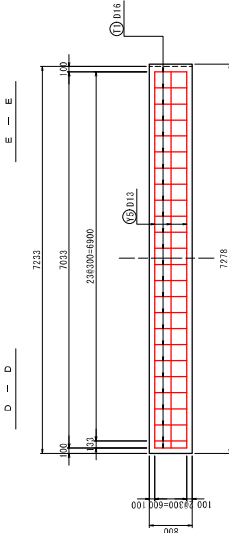
C - C



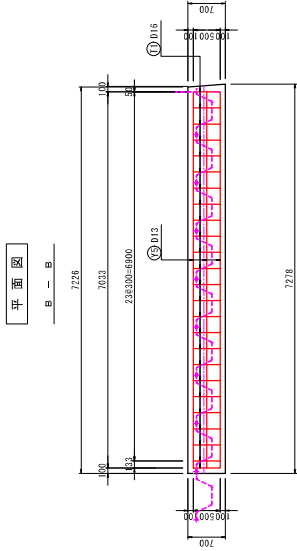
正面図



正面図

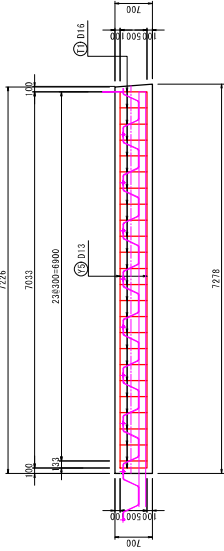


⑥配筋図



平面図

C - C



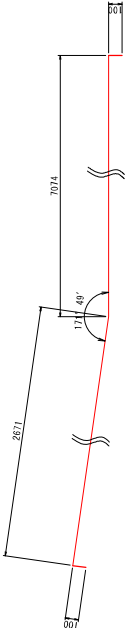
図面番付	第 21 号	枠内 11 号
図面名称	物揚場橋脚安全工事に伴う 新造鋼管設計兼配筋図 上部工配筋図(2) (4-5 物揚場)	
縮小	1/4	
縮小率	S = 1:50	
図面年月日	永子市 物揚場 橋脚安全工事関係図 橋脚設計	

上部工配筋図(3) (4-5 物揚場)

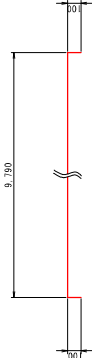
鉄筋加工図

S=1:20(A1) S=1:40 (A2)

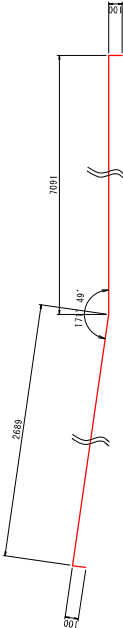
⑩ : D13、L=9,950



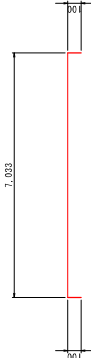
⑪ : D13、L=8,990



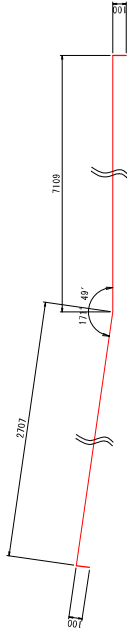
⑫ : D13、L=9,980



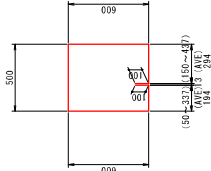
⑬ : D13、L=7,230



⑭ : D13、L=10,020



⑮ : D16、L=2,390



①鉄筋質量表 (総名欄参照)

部号	径 (mm)	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	本質量 (kg/m)	本数 (本)	質量 (kg)
①	D13	0.995	9.95	9.902	3	29.7
②	D13	0.995	9.98	9.931	1	9.9
③	D13	0.995	10.02	9.969	3	29.9
④	D16	1.56	2.39	3.724	34	125.8
D13 計						69.5
D16 計						125.8
合計						195.3

②～⑤鉄筋質量表

部号	径 (mm)	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	本質量 (kg/m)	本数 (本)	質量 (kg)
⑥	D13	0.995	9.98	9.941	7	69.6
⑦	D16	1.56	2.39	3.724	34	125.8
D13 計						69.6
D16 計						125.8
合計						195.4

⑥鉄筋質量表 (総名欄参照)

部号	径 (mm)	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	本質量 (kg/m)	本数 (本)	質量 (kg)
⑧	D13	0.995	7.23	7.199	7	50.4
⑨	D16	1.56	2.39	3.724	25	93.2
D13 計						50.4
D16 計						93.2
合計						143.6

図面番	第 21 号	図内 12 号
図面名称	物揚場構造物安全工事設計書	
図面内容	物揚場設計書(設計書)	
図面番号	物揚場設計書(設計書)	
図面年月日	2014.12.10	
図面作成者	金子井 裕彦	

付属工

工種数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
付属工				式	1	
	係船柱工			式	1	
		係船柱	30kN, 直柱(陸上施工)	基	11.0	
		係船柱基礎コンクリート		基	11.0	
	防舷材工			式	1	
		防舷材	L=1.0m	基	12.0	
		防舷材	L=2.0m	基	11.0	
		梯子	L=1.5m	基	1.0	
	車止・縁金物工			式	1	
		車止め	150×150, L=1.5m	基	20.0	
		車止め	150×150, L=2.0m	基	2.0	
		縁金物	100×100(先施工タイプ)	m	57.3	
	電気防食工			式	1	
		取付金具製作		組	18.0	
		取付金具取付		組	18.0	
		陽極取付	アルミニウム合金陽極, 1.5 A-50年型, 陸上施工	個	16.0	
		陽極取付	アルミニウム合金陽極, 2.0 A-50年型, 陸上施工	個	2.0	

数量集計表

種 別：係船柱工

規格：

[illegible]

一般計算書

種 別：係船柱工
ブロック：係船柱工
区 分：

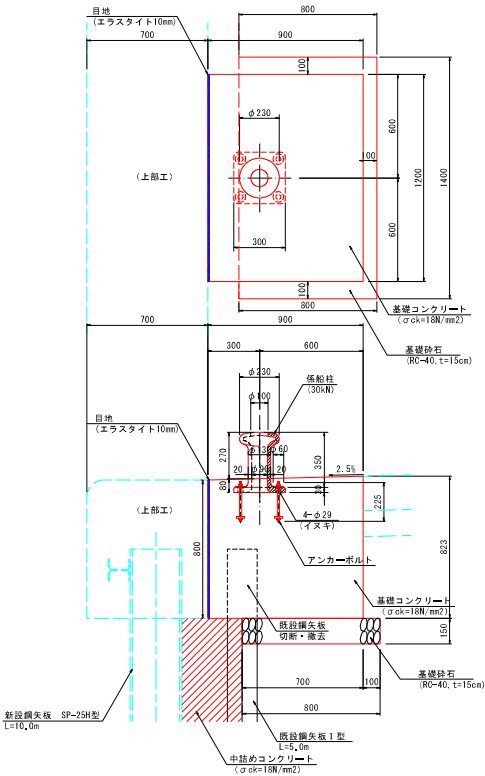
細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
係船柱 30kN, 直柱(陸上施工)	付属施設配置平面図(参考図)より	11.0 基
係船柱基礎コンクリート	付属施設配置平面図(参考図)より	11.0 基

単位数量計算書

細 別：係船柱基礎コンクリート
規 格：

1 基当り

略 図



材料／規格	算 式	数 量
基礎コンクリート σ ck=18N/mm2	$(0.800 + 0.823) \times 0.900 \div 2 \times 1.200 = 0.876$	0.876 m3
型枠	$(0.800 + 0.823) \times 0.900 \div 2 \times 2 + 0.823 \times 1.200 = 2.448$	2.448 m2
基礎砕石 RC-40, t=15cm	$0.800 \times 1.400 = 1.120$	1.120 m2
目地材 エラストイト 10m m	$0.800 \times 1.200 = 0.960$	0.960 m2

数量集計表

種 別：防舷材工

規格：

[illegible]

一般計算書

種 別：防舷材工
ブロック：防舷材工
区 分：

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
防舷材 L=1.0m	付属施設配置平面図(参考図)より	12.0 基
防舷材 L=2.0m	付属施設配置平面図(参考図)より	11.0 基
梯子 L=1.5m	付属施設配置平面図(参考図)より	1.0 基

数量集計表

種 別：車止・縁金物工

規格：

[illegible]

一般計算書

種 別：車止・縁金物工
ブ ロ ッ ク：車止・縁金物工
区 分：

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
車止め 150×150, L=1. 5m	付属施設配置平面図(参考図) より	20. 0 基
車止め 150×150, L=2. 0m	付属施設配置平面図(参考図) より	2. 0 基
縁金物 100×100(先施工タイプ)	付属施設配置平面図(参考図) より	57. 3 m

数量集計表

種 別：電気防食工

規格：

[illegible]

一般計算書

種 別：電気防食工
ブロック：電気防食工
区 分：

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
取付金具製作	電気防食参考図(1)より	18.0 組
取付金具取付	電気防食参考図(1)より	18.0 組
陽極取付 アルミニウム合金 陽極, 1.5A-50年型 , 陸上施工	電気防食参考図(1)より	16.0 個
陽極取付 アルミニウム合金 陽極, 2.0A-50年型 , 陸上施工	電気防食参考図(1)より	2.0 個
電位測定装置取付	電気防食参考図(1)より	2.0 個

数量集計表

種 別：付属設備工

規格：

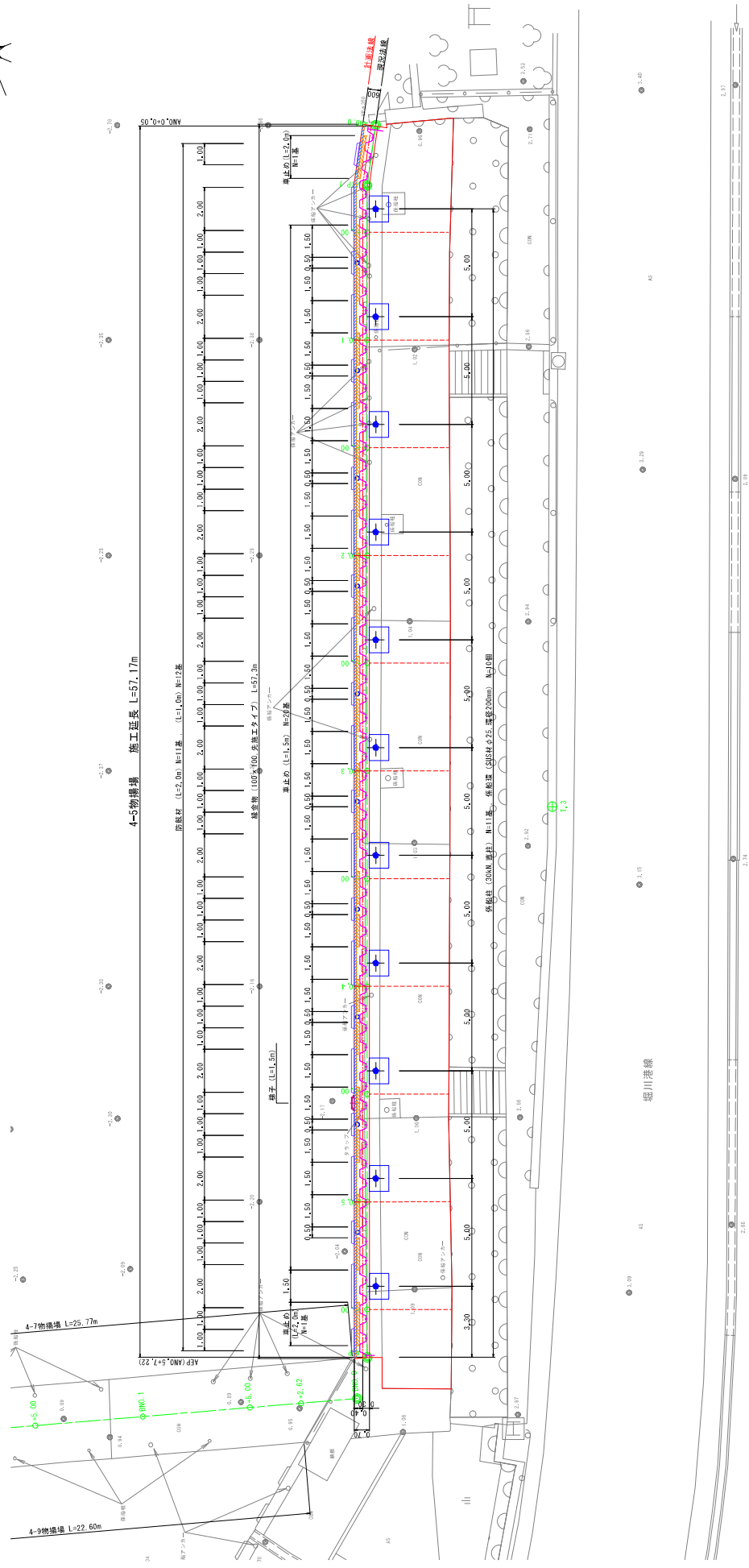
[illegible]

一般計算書

種 別：付属設備工
ブ ロ ッ ク：付属設備工
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
係船環 SUS材 φ 25, 環径20 0mm	付属施設配置平面図(参考図)より	10.0 個

付属施設配置平面図(参考図)



※付属施設の取付位置は、利用者の意見を聞いて決定すること。

付属施設一覧表

17. 検査項目	検査名	仕様	単位	数量
	保輪柱	30φ丸型	基	11
	保輪柱基礎コンクリート		基	11
	保輪壁	SIS材 2.5、厚さ200mm	㎡	10
		L=1.0m		12
	防落材	L=2.0m	基	11
	砂子	L=1.5m	基	1
	通金物	100×100 (生鉄工タイプ)	m	57.3
		150×150 L=1.5m		20
	工事費	150×150 L=2.0m	基	2

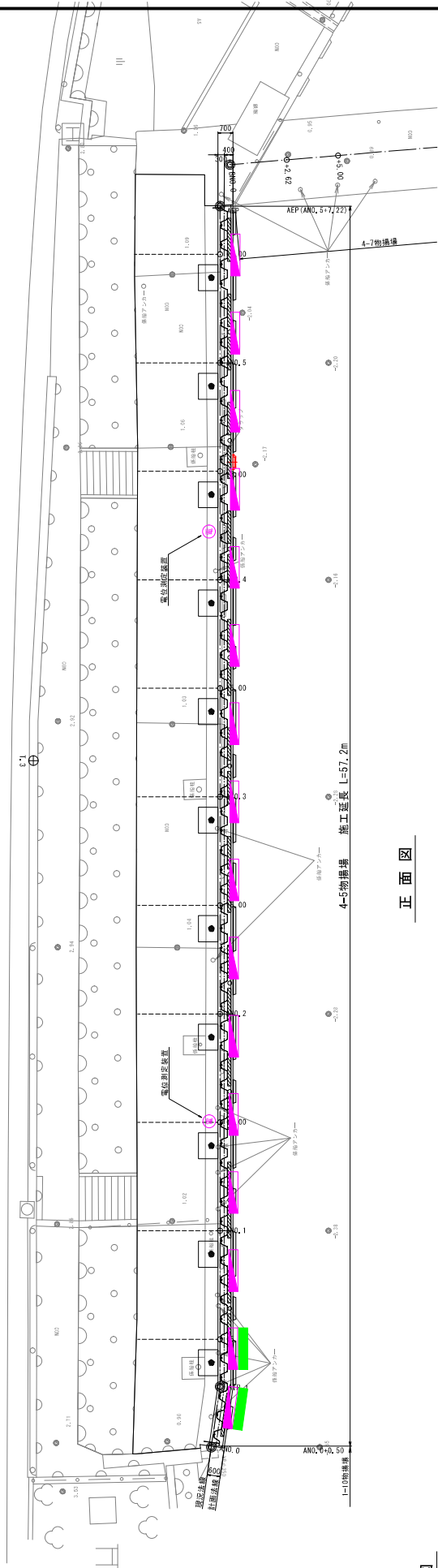
(※欄外については電気防食参考図に計上している。)

図番	第 21 号	図内 13 号
図面名称	学生環境保健安全工事に伴う 環境調査実施設計書 行瀬町立早田小学校 (参考図) (4-5 給湯場)	
縮 尺	S = 1:100	
取調年月日		
写取年月日		
製 年 月 日	平成 年 月 日	

電気防食参考図(1) (4-5 物揚場)
(陽極配置図)

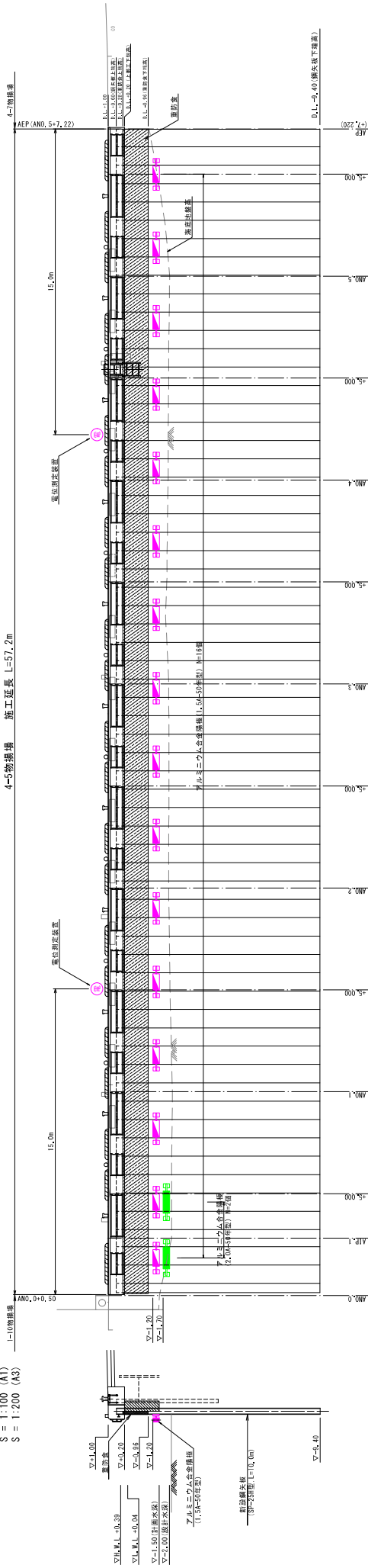
S=1:100 (A1) , S=1:200 (A3)

平面図



断面図

S = 1:100 (A1)
S = 1:200 (A3)



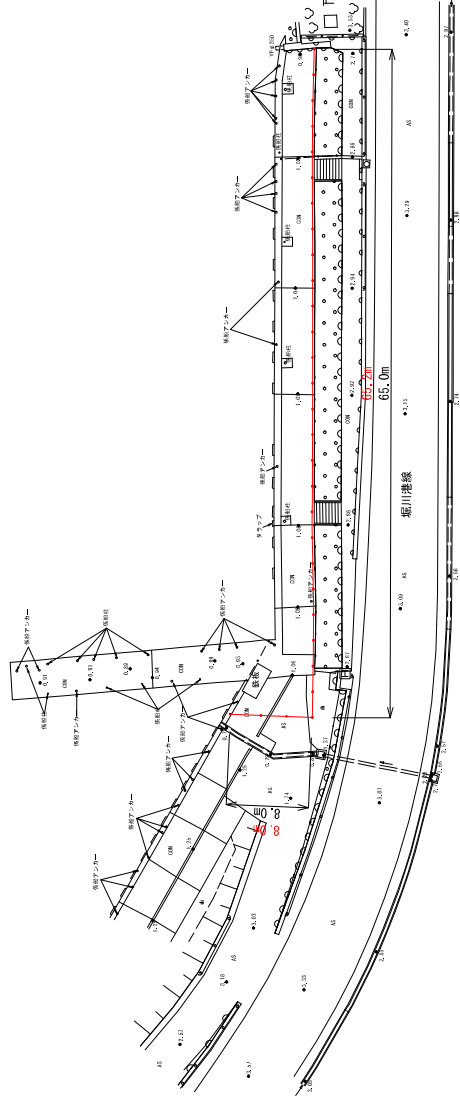
凡例

名 称	記 号	取付水深	取 付 数 量		合 計
			4-5物揚場	ロスを電圧用	
アルミニウム合金陽極 1.5A-50年型		-1.20m	16個	-	16個
アルミニウム合金陽極 2.0A-50年型		-1.70m	-	2個	2個
電位測定装置		-	2箇所	-	2箇所

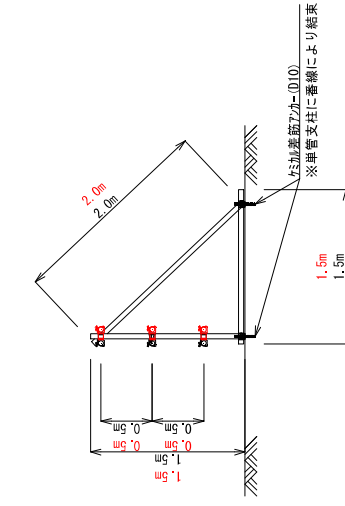
※ 現場の状況により、陽極および電位測定装置の取付位置を変更する場合は設計者の承認を得るものとする。

図面番付	第 21 号	図 17 号
図面名称	衛生海軍機務保全工事に伴う 新造設計設計費取扱い 電気防食参考図(1) (4-5 物揚場) (陽極配置図)	
図 一 般	新造年月日	S = 1:100
改訂年月日	改訂年月日	

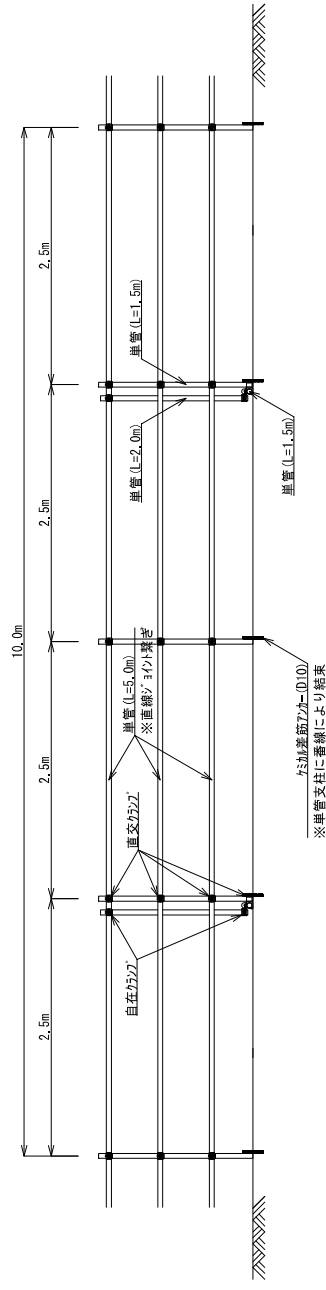
立入防止柵設置図(物揚場)



防護柵設置断面図



防護柵設置側面図



使用材料一覽表

単 管		その他部材	
5.0m	42本 42本	直交パイプ	105個 105個
3.0m	3本 3本	自在パイプ	30個 30個
2.0m	15本 15本	直線ジョイント	39本 39本
1.5m	45本 45本	ケルチンパイプ	20組 30組

実施数量を赤字で示す。